

仕様書

1 委託業務名

令和7年度全有機炭素測定装置等保守管理業務

2 委託期間

令和7年6月 日(契約締結日)～令和8年2月27日

3 場所

香川県環境保健研究センター（4階 水道・リサイクル課 水道・温泉3）
高松市朝日町五丁目3番105号

4 対象装置

全有機炭素測定装置（島津製作所 TOC-L CPH）及び全自動試料導入装置（島津製作所 ASI-L）一式

5 委託業務内容

委託者（以下「甲」という。）が保有する対象装置を良好な状態で維持させるため、受託者（以下「乙」という。）は、メーカーが定める項目及び基準（別紙1，2参照）に基づき、定期保守点検（部品の交換・補充、清掃、調整、点検）及び必要に応じて軽微な修理を行う。また、業務終了後、速やかに報告書を1部作成し甲に提出する。なお、留意事項は、次のとおりとする。

- ・定期保守点検は、契約期間内に1回実施する。なお、乙は事前に実施月日、時間、その他必要事項について、甲の担当者と協議して調整すること。
- ・作業は正規資格を有する技術者が携わることとし、原則、開庁時間内に行うこと。
- ・機能確認は、厚生労働省告示第261号別表第30に準拠した方法で行うこと。また、定量限界の確認については、試験の繰り返し回数は5回以上とすること。
- ・交換部品及び補充部品については別表のとおりとする。別表に記載されていない部品が点検時に劣化していることが判明した場合は、交換作業を依頼する場合があるので、主たる部品については、あらかじめ準備しておくこと。
- ・部品交換等で発生した主要な不用品は、原則、乙の負担で持ち帰ること。
- ・本業務に係る技術者の派遣費、出張費、技術料、交通費、宿泊費、部品代、輸送搬入費、その他必要な経費は、乙が負担すること。

6 その他

本業務に関し仕様書に規定されていない事項について疑義が生じたときは、甲乙協議のうえ決定する。

(別表) 交換部品及び補充部品

部品名	数量	単位
シリンジフィルタ, 50JP050AN 046-00042-12	1	式
マイクロシリンジネジシキ 638-59296	1	式
8 P バルブ XT24-200 638-56251	1	式
ハリメイバン バルブポート 631-85093-02	1	式
チューブ, T0C-L 400MM 638-42119-05	1	式
チューブ, T0C-L 400MM 638-42119-07	1	式
タイロンチューブ 9X13 630-00315-09	3	式
タイロンチューブ 5X7 630-00315-05	1	式
ニードル STD2 ASSY 638-41472-01	1	式
チューブクランプ ASSY L 638-42029-07	1	式
モータ KH42JM2B074 638-67079	1	式
カップリンク®, MST-16-4X5 032-47906-24	1	式
フォトセンサ A S S Y, シリンジ 638-65507-01	1	式
モータ A S S Y 8 ポートバルブ 638-67070-02	1	式
フォトセンサ A S S Y, バルブ 638-65507-02	1	式
モータ A S S Y, スライダ T C 638-67110-01	1	式
フォトセンサ A S S Y, スライダ TC 638-65506-01	1	式
モータ ASSY, スライダ IC 638-67110-02	1	式
フォトセンサ A S S Y, スライダ® IC 638-65506-02	1	式
ローラー 631-29019	4	式
ギヤヒラ S50B16K+0803 032-00214	2	式
トメネジ S U S クボミ M3X4 021-01526	2	式

TOC-L CSH/CPH/CSN/CPN

点検報告書

管理番号：_____

形名：_____

点検日：_____年____月____日

機体番号：_____

作業者：_____印

1 ガスライン

1) キャリアガス流量

合 格 基 準	TOC-L CSH/CPH モニター上キャリアガス圧 200±10 kPa 流量値：150mL/min±10mL/min NDIR 出口流量は 130-170ml/min の範囲にあること
	TOC-L CSN/CPN モニター上キャリアガス圧 200±10 kPa 流量値：150mL/min±10mL/min NDIR 出口流量は 230-250ml/min の範囲にあること (スパージ流量 80ml/min 時)
良 否 判 定	良 ・ 否

2) 加湿器

合 格 基 準	純水レベルが加湿器のレベル 2 本線の間にあること
良 否 判 定	良 ・ 否

3) ドレンポット

合 格 基 準	ドレンポットの水位が規定値であること
良 否 判 定	良 ・ 否

2 インジェクタ，検出部

1) マイクロシリンジ

合 格 基 準	・マイクロシリンジと 8 ポートバルブ の接続部から液漏れがないこと ・シリンジ緩みがないこと
良 否 判 定	良 ・ 否

2) 8 ポートバルブ

合 格 基 準	8 ポートバルブのサンプル，希釈水， 酸の各ポートより液漏れがないこと
良 否 判 定	良 ・ 否

3) 注入状態の確認

合 格 基 準	TC, IC ポートへの注入状態が正常で あること
良 否 判 定	良 ・ 否

3 機能確認

1) Ready 状態の確認

測 定 結 果	mV
合 格 基 準	Ready 状態を示す LED が緑点灯する こと．モニター上の各項目が全て O.K となること
良 否 判 定	良 ・ 否

2) LCD (CSH/CSN のみ実施)

合 格 基 準	目視で LCD の表示状態が良好である こと LCD 表示に文字化け，ドット抜けがな いこと
良 否 判 定	良 ・ 否

3) 電磁弁

合 格 基 準	電磁弁動作が正しく ON/OFF できる こと
良 否 判 定	良 ・ 否

4) スライダ

合 格 基 準	スライダが注入位置，ドレン排出位置に正常に引っ掛かりなく移動すること
良 否 判 定	良 ・ 否

5) プリンタ (CSH/CSN のみ実施)

合 格 基 準	テストプリントパターンに誤印字なく，印字濃度が適切であること
良 否 判 定	良 ・ 否

6) キーボード (CSH/CSN のみ実施)

合 格 基 準	動作させたキーが LCD 上にただしく表示されること
良 否 判 定	良 ・ 否

4 機能確認

1) 再現性の確認

合 格 基 準	CV1.5%以内(但し明かな異常ピークが出たときは，再度データの取り直しを行うこと)
CV 値	__ . __ %
良 否 判 定	良 ・ 否

2) 直線性の確認

合 格 基 準	直線性がフルスケールの±2%以下であること(但し明かな異常ピークが出たときは，再度データの取り直しを行うこと)
直線性	__ . __ %
良 否 判 定	良 ・ 否

3) 定量限界の確認

合 格 基 準	標準触媒使用時 CV5.0%以内 高感度触媒使用時 CV2.0%以内 (但し明かな異常ピークが出たときは, 再度データの取り直しを行うこと)
CV 値	— . — %
良 否 判 定	良 ・ 否

全自動試料導入装置 ASI-L 点検報告書

管理番号：_____

形名：_____

点検日：_____年____月____日

機体番号：_____

作業者：_____印

1 Z 軸アーム確認

合 格 基 準	Z 軸アームの垂直、水平が正しく取り付いていること
良 否 判 定	良 ・ 否

2 アーム上下動作

合 格 基 準	スムーズに動作すること
良 否 判 定	良 ・ 否

3 アーム水平動作

合 格 基 準	スムーズに動作すること
良 否 判 定	良 ・ 否

4 ターンテーブル回転動作

合 格 基 準	スムーズに動作すること
良 否 判 定	良 ・ 否

5 バイアルのニードル挿入位置確認

合 格 基 準	ニードルがバイアルの中央付近に挿入されること
良 否 判 定	良 ・ 否

6 リンスポンプ動作

合 格 基 準	リンスポートにリンス水が正常に供給されること
良 否 判 定	良 ・ 否

7 スターラ動作（マグネチックスターラオプション取り付け時のみ）

合 格 基 準	マグネチックスターラが正常に回転すること
良 否 判 定	良 ・ 否

8 サンプルライン

合 格 基 準	吸引・送液動作が正常に行われ、マイクロシリンジ中に気泡が混入しないこと
良 否 判 定	良 ・ 否

9 スパーライン（外部スパーキットオプション取り付け時のみ）

合 格 基 準	スパーガスがニードル孔から排出されていること
良 否 判 定	良 ・ 否